

第64回 人権週間記念公演会

小郡市では、毎年人権週間に記念講演（公演）会を開催しています。昨年は、12月4日に文化会館で開催しました。

三井高校の生徒さんの司会のもと、公演の前に市内の小中学生4人による人権作文の朗読が行われました。発表者は、「一人ひとりの友達を大切にしたいこと」や「自分を見つめ相手の気持ちを考えて、いじめをなくしたい」、「障害がある人への差別や偏見のない新しい自分が変わったこと」、「人それぞれの特徴、性格、性質を理解し相手のことを考えよう」などの内容を心を込めて発表しました。参加者はもちろん、「地球のステージ」出演の桑山さんも、小郡っ子の素直な心の優しさに感動されていました。



人権作文の朗読をしたみなさん

「地球のステージ」

世界の紛争・災害の地で医療救援活動の傍ら出会った人々の明るくたくましい姿を、医師の桑山紀彦さんに、オリジナルの音楽と映像で伝えてもらいました。また、東日本を襲った大震災で被災された人々が苦しみ、悲しみから立ち上がるうとしている映像も紹介され、遠く離れた九州の地にいる私たちが忘れかけようとしている大切な事を思い出させてもらいました。

桑山さんから、「どんな人種でも、どこに生まれても人間は本来優しく素直にできている。けれど、育つ環境や出来事、事件、災害に人々の心は大きく影響され時にはゆがむこともある。それでも立ち上がってきたとき、人は強くなり、そして優しくなれるのだ」と伝えてもらいました。

会場の皆さんからも多くの感動の声を、アンケートに寄せてもらいました。

中学生のアンケートより

★とても感動し、涙が出ました。私達の身の周りのありがたさが分かったし、もっと人は協力して生きていかなければいけないことが分かりました。

★初めて世界にまじめに向き合うことができました。そして、私はこれからボランティアをやって人の役に立ちたいと思いました。

人権擁護委員の紹介

基本的人権を守るために国の機関として法務省に人権擁護局があり、地方には法務局があります。

小郡市では法務大臣より委嘱を受けた8人の人権擁護委員が、積極的に活動をしています。

皆さんの毎日の生活の中で、「これは人権問題ではないだろうか？」と感じたり、「法律上どのような生活になるのだろうか？」と疑問に感じたりすることはありませんか。人権擁護委員が、人権で悩んでいる人の相談に応じています。

特設人権相談

毎月第3金曜日に、人権教育啓発センターで、特設人権相談を開設しています。お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は堅く守られます。一人で悩まず気軽にご相談ください。

▼1月の日時 1月18日(金)

午前10時～午後3時

▼会場 人権教育啓発センター

▼問合せ先 人権・同和対策課

72・2111内線432

人権教育啓発センター

80・1080

人権擁護委員のみなさん

氏名	校区
柏 夕ツ子	三国
堤 正 博	のぞみが丘
山下 健 志	東 野
有 川 政 次	大 原
木 村 喜代子	小 郡
米 倉 英 俊	立 石
西 山 則 博	御 原
河 原 壽 一郎	味 坂



人権の花運動や人権紙芝居出前教室で活動中の  
人権擁護委員と小学生